

NTT アノードエナジーの北海道函館蓄電所に蓄電システムを納入

2026年3月3日

株式会社パワーエックス

株式会社パワーエックス（本社：岡山県玉野市、取締役 代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、証券コード：485A）は、NTT アノードエナジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：岸本 照之）が北海道函館市に新設した蓄電所向けに、系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」3台（合計容量：8,226 kWh）を納入しました。



当社の蓄電システムを採用した「北海道函館蓄電所」は、地域の電力系統に接続し、電力が余る時間帯に充電を行い、不足する時間帯には放電することで、電力需給バランスの安定化を図ります。これにより、再生可能エネルギーのさらなる導入拡大への貢献が期待されます。

NTT アノードエナジー向けの当社システムの採用は全国8拠点にわたり、本蓄電所は2025年4月に竣工した「福岡若松蓄電所」（福岡県北九州市若松区）に続く2拠点目となります。なお、当社が北海道内で同システムを納入するのは今回が初めてです。

蓄電システムの国内製造をリードするパワーエックスと、蓄電所オペレーターとして国内トップクラスの規模を誇る NTT アノードエナジーは、今後も蓄電所の展開において連携し、日本のカーボンニュートラル実現に貢献してまいります。

このたびの納入は、以下のとおりです。

1. 納入製品

パワーエックス製 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」 合計 3 台

2. 設置拠点

「北海道函館蓄電所」 (北海道函館市瀬戸川町)

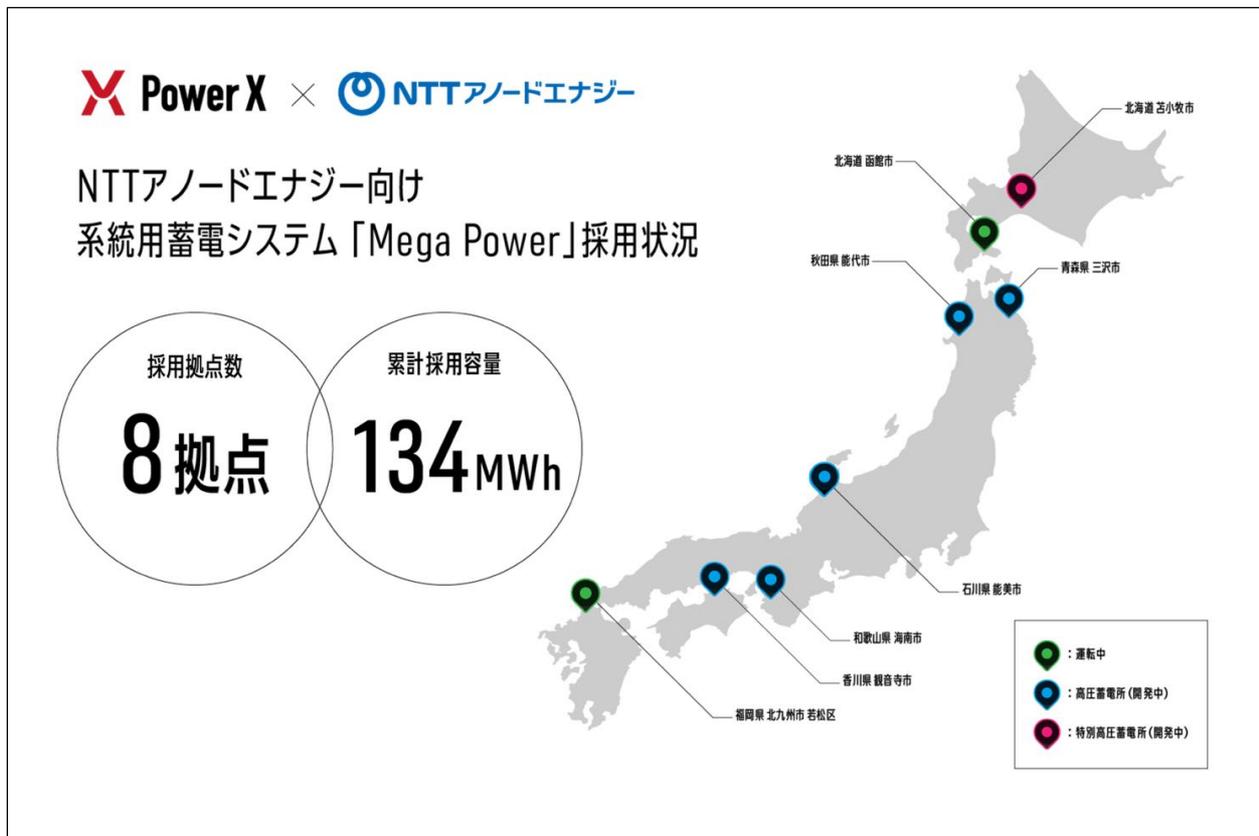
3. 蓄電システムについて

- 蓄電コンテナ数：3 台
- 公称容量：8,226 kWh (一般家庭約 720 世帯分の 1 日の電力使用量に相当)
- PCS 出力：1,999kW
- 事業者：NTT アノードエナジー株式会社
- EPC (設計・調達・建設)：株式会社つうけん

4. 系統用蓄電システム「Mega Power 2700A」について

- サイズ：20 フィートコンテナ (ISO 規格)
- 電池種類：リン酸鉄リチウムイオン (LFP)
- 蓄電容量：公称容量：2,742 kWh / 定格容量：2,468 kWh (1 台あたり)
- 生産地：岡山県玉野市

【参考情報】NTTアノードエナジー向け 系統用蓄電システム採用状況 (2026年2月時点)



【報道関係者お問い合わせ窓口】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当(担当者:大津)

Email: pr@power-x.jp TEL: 050-1754-0205